

今年度の合い言葉

誰もが行きたくなる学校づくり！



学校教育目標

つよい かしい うつくしい

- ・健やかで元気な子
- ・自ら学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・地域を愛する子



ビオトープ（観察池）が生まれ変わりました！

寒川尼と古代米の里づくり実行委員の皆様・お手伝いいただいた地域の皆様
の知恵と技術とチームワークの結晶です。ほんとうにありがとうございました。

来年度、開校20周年を迎える本校の「田んぼの学校」ですが、この度、田んぼの隣にあるビオトープが生まれ変わりました。20年前にやはり実行委員の皆様。地域の皆様の手で造られたビオトープですが、近年は池の縁が崩れてしまったり、木道が腐ってしまったりと子どもたちが安心して観察できる池としては、正直「どうしたものだろうか。」と悩みの種でした。

そんな中、実行委員会の〇〇〇〇会長の呼びかけで、思川西部土地改良区職員（実行委員）の皆様をはじめ、多くの実行委員の皆様、地域の皆様が集い、短期間のうちにあっという間にビオトープが生まれ変わりました。池の縁は丸太で囲まれ（縦に6本重ねています）、取水口（噴水など）や排水口もリニューアルされ、見事にきれいになりました。この先20年、30年と受け継がれていくビオトープになると確信しています。

これまで地域の皆様の学校や子どもたちに対するあたたかい思いをさまざまな機会に感じていたところではございますが、この度のことで、なお一層、地域の皆様の団結力や行動力、子どもたちに対する思いや期待を感じ取ることができました。ほんとうにありがとうございました。近々、水を入れることになっていますが、やがてまた、いろいろな生き物が住みつくようになり、生き物観察の場として、子どもたちの学習に大いに活用させていただきます。

【生まれ変わったビオトープと作業に携わっていただいた実行委員・地域の皆様】



作業は2月24日(木)、3月3日(木)、7日(月)、8日(火)に行われました。藻が張りにくいように池底をすくい、これまでより深くしました。池の縁は丸太を組み巡らせ、シートを張るなど、見違えるようです。作業に携わっていただいた方々の知恵と技術とチームワークに脱帽です。こんなにすばらしいビオトープとして生まれ変わるとは…本当に感謝しかありません。機会がありましたら、皆さんもぜひ見に来てください。

【2/24 重機による池底の掘り下げ】



【3/3 池の縁への杭の打ち込み】



【3/7 みんなで力を合わせて丸太を組み、たった1日で池の縁がきれいに】



【3/8 重機を使ってブロックを配置】



【3/8 いよいよ完成！！】



【縁の丸太組みと排水口】



【組み直された取水口と魚道】

